

質問者 金子 楼依 議員（1 番）

1 1 人暮らしの高齢者について

ただいまの金子楼依かねこるい議員のご質問にお答え申し上げます。

1 人暮らしの高齢者について、であります。令和元年度 群馬県ひとり暮らし高齢者基礎調査では、沼田市の 70 歳以上の人口は、1 万 1, 699 人で、そのうち、1, 786 人がひとり暮らしとなっており、高齢化率の上昇に伴い、ひとり暮らしの高齢者も増加傾向にあります。

平成 12 年度に始まった介護保険制度は、これからの超高齢化社会を支える仕組みとして創設されたものであり、サービスを必要とする人に、必要なサービスを提供するため、医療、介護、予防、生活支援等を一体的に提供する「地域包括ケアシステム」を構築し、推進することが重要となっています。

市では、共生社会の実現に向けて、地域における支え合いの活動を

推進しており、要介護者の孤立を防ぐため、老人クラブや民生委員・児童委員の皆さんによる見守り活動として、「ひとり暮らし高齢者に一声かける運動」を推進しているほか、緊急時の連絡や在宅生活を支援する「安否・緊急通報システム」、食生活の改善と健康増進のため、昼食の配食サービスと安否確認による見守りを行う「食の自立支援事業」等を実施しています。

日常生活で支援が必要となった場合には、沼田市地域包括支援センターや、各地域で活動している在宅介護支援センターの職員が状況を確認し、必要な介護保険サービス等を提供できる体制を整えており、今後も住み慣れた地域で、自分らしい暮らしが続けられるよう、地域包括支援センターを中心に、取組を進めていきたいと考えています。

以上申し上げます。金子^{かね}楼^こ依^る議員^いのご質問に対する答弁とさせていただきます。